



半石、出心材力。木小、仁並ノ高座ノ長カニエホレシ。

昭和22年 桂 小文治師匠の弟子となり、
桂 小竹（コタケ）の前座名で落語界へ。

昭和24年 二つ目に昇進。桂 小金治となる。

昭和27年 映画界入りする。

昭和30年 テレビ界に進出。ドラマ、司会など幅広く活

昭和41年 ワイドショー番組『アフタヌーンショー』（
年終了）のメイン司会を担当、政界、業界
濫する不正、悪徳を許すまじ！と怒りをもつ
解決にぶち当たり“怒りの小金治”の異名を

昭和50年 NTV『それは秘密です』の司会を担当。
18年間続いたご対面コーナーでは感動のあま
ポロポロ涙をこぼして“泣きの小金治”と言
しまれた。

最近では、全国各地を講演や独演会で飛び回っている。
著書に「江戸っ子の教訓」（幻冬舎）などがあり、CD
ーミュージックから出している。

前回のアンケート用紙から

（2008年12月16日「第240回県民ホール寄席」）

- * 師匠の人間味溢れる語り口は大変聞きやすかった。
高齢にもかかわらず、大変分かりやすい高座であり、
今後も年一回くらい出演していただきたい。
- * ただただ頭が下がります。天与の才能の上に毎日のた
ゆまぬご精進。どうか益々お元気で日本のためにご活
躍くださいますよう、次回も期待しております。
- * 師匠のお元気な姿を見て嬉しい限りです。“怒り”の
小金治の面影もすっかり穏やかにられましたね。
これからも益々お元気で!!
- * お元気ですね、小金治師匠!!
こんなに楽しい落語会は久しぶりです。これからも楽
しい落語とお話をたくさん聞かせてください。
- * 演目の名前を間違えたりしたのも、かえってご愛嬌で
良かった。本当に82才ですか(?) 驚きです。
- * 82才とは思えぬ若くて素敵なお高座ぶり、70を過ぎた私
も元気をいただきました。
- * 『蛇含草』と『三方一両損』、そして『随談』。期待以
上の高座でした。年輪を経た人でないと出せない語り
口に“間”。次回が楽しみです。
- * 来年はどんな演目を掛けていただけるのでしょうか。
私てきには『大工調べ』や『長短』『禁酒番屋』を聞
きたいですね。師匠の啖呵が楽しみです。

ゲスト出演者のプロフィール



三代目林家

- ・1948年生まれ
東京都目黒区
- ・1966年、二代
目林家正楽入門
「一楽」を名乗る
- ・1988年、
「小正楽」と改
名
- ・2000年9月、
三代目・林家
襲名する。



立川志の

- ・1974年生まれ
横浜市戸塚区
- ・2000年5月、
立川志の輔に
前座名「志の
輔」を襲名
- ・2001年4月初
演目「お茶屋
の八百屋」
- ・2009年2月、
二つ目に昇進